

テーマ 10

「自分らしく生きるために」（人権課題:性的マイノリティ）

1 学習のねらい・人権教育の視点

- (1) 性の多様性について理解を深め、性のあり方は一人ひとり違うという認識のもと、性的指向や性自認を理由とする偏見や差別をなくし、誰もが自分らしく生きることができる社会を築こうとする意欲と態度を身につける。
- (2) 性的マイノリティ(トランスジェンダー)の人の悩みや葛藤を知るとともに、周りの理解を得られないことが性的マイノリティの人を生きづらくさせていることに気づく。

2 指導上の留意点




- (1) 授業の際には、潜在的に性的にマイノリティの生徒が学校やクラスにいるという前提に立ち、まず教員が言動に注意し、受け入れる姿勢を見せることが重要である。
- (2) LGBTの説明の際には、単純に4つのカテゴリーに属しているのではなく、グラデーションのように多様性があること、いずれに該当するかラベリングすることが目的でないということに留意する。
- (3) タブレットなどの機器やクラウドが使える通信環境が整っていれば、「Google Jamboard」などの「電子ホワイトボード」を使用し、クラスやグループでの意見の共有が可能である。

3 展開例

学習活動	指導上の留意点、使用する資料
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">性的マイノリティについて知っていることを挙げてみよう。</p> <p>1 LGBT や性のあり方の要素について理解する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 資料「LGBT とは」・資料「4つの要素で捉える性の多様性」を用いて説明する。 ○ どのような性の在り方も間違いではなく、個性として認められるべきものということを確認する。 ○ 「ホモ」「レズ」「オカマ」など相手を侮辱・差別する、または当事者を不快にさせる言葉についても触れる。
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">性的マイノリティの人は、どのような悩みや生きづらさを感じているだろうか。</p> <p>2 「本当の自分になるために」を読み、美香子の悩みや葛藤、生きづらさを読み取り、ワークシートに記入する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 性的マイノリティの人が、日常生活の中で抱えている悩みや生きづらさに気づかせる。 ○ 参考資料の動画を視聴させてもよい。 ○ 本人のアイデンティティをめぐる葛藤のほか、右ページの資料「ささいな発言がもたらす大きなインパクト」などから、周囲の何気ない発言により生きづらさを感じることもあることを理解させる。
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">あなたが麻里なら、相談(カミングアウト)を受けたら、どのように対応するか。</p> <p>3 ワークシートに、実際にどう声をかけるか、書き出す。グループで共有し、対応を検討する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分事として、友人が自分を信頼して、言いにくいことを打ち明けてくれた際の対応を、行動やかける言葉など具体的に考えさせる。 ○ 決してしてはならない対応として、「一橋大学院生のアウティング事件」等を事例にアウティン

	グのリスクや重大さについて説明する。
すべての人が生きやすい社会に向けて、性的マイノリティの人たちへの支援として何ができるだろうか。	
4 個人で考え、ワークシートに記入する。	○ 班やクラスで共有させる。
5 ふり返りをワークシートに記入する。	○ アライについて紹介したり、自治体や企業の取り組みを調べさせたりすると、多様な選択肢が出やすい。

4 参考資料

- (1) 「性同一性障害や性的思考・性自認に係る児童生徒の対するきめ細かな対応等の実施について(教職員向け)」(文部科学省) 
- (2) 「「性的マイノリティ」に対する正しい理解のために」(兵庫県教育委員会、平成28(2016)年) 
- (3) 「性はグラデーション～学校の安心・安全をどうつくる? どう守る?～」
(発行: 淀川区役所・阿倍野区役所・福島区役所、編集: 虹色ダイバーシティ&QWRC 共同体) 
- (4) 『子どもの“人生を変える”先生の言葉があります。』(宝塚大学看護学部教授日高康晴)
- (5) 動画 LGBTQ+としてカミングアウトすること(NPO 法人 PILCON)
- (6) 一橋大学院生のアウトティング事件 2016 年損害賠償訴訟
https://www.nikkei.com/article/DGXLASDG05HBZ_V00C16A8CC1000
- (7) 記事 一橋大学院生のアウトティング事件 2020 年二審判決
<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO66614450V21C20A1CR8000>

[ワークシート]

自分らしく生きるために

年 組 番 名前

1 性的マイノリティについて知っていることを書こう。

2 美香子の悩みや葛藤、生きづらさはどのようなものか、資料を読んで書き出そう。

3 あなたが麻里なら、相談(カミングアウト)を受けたら、どのように対応するか。そのときの態度や具体的にかける言葉を考えてみよう。

4 性的マイノリティも含め、すべての人が生きやすい社会を築くために何ができるだろうか。

5 性的マイノリティについて、初めて知ったこと、改めて気づいたこと、今後の生活に生かせそうなこと記入しよう。